

蒲生干潟周辺の塩分濃度 65

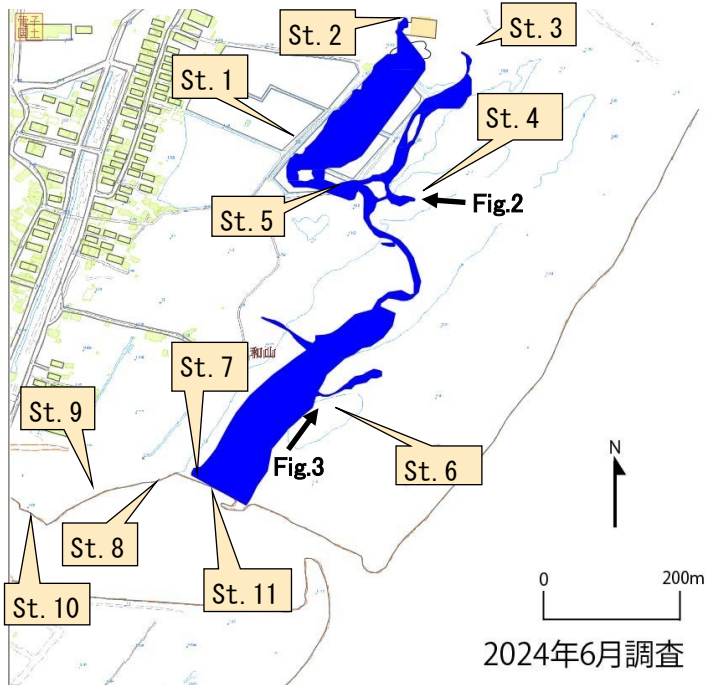


Fig.1 2024/6/12 採水点

Table.1 2024. 6月 塩分濃度(%)

採水点	2024 6/12	2024 5/14	増減	2023 6/13	増減
St. 1	2.7	0.5	2.2	2.4	0.3
St. 2	1.2	1.7	-0.5	1.7	-0.4
St. 3	1.3	1.0	0.3	1.4	-0.1
St. 4	2.9	2.0	0.9	2.0	0.9
St. 5	3.0	1.6	1.4	2.5	0.5
St. 6	3.3	2.1	1.2	2.5	0.8
St. 7	3.2	1.8	1.4	1.5	1.7
St. 8	3.2	2.2	1.0	1.1	2.0
St. 9	2.1	-	-	1.3	0.8
St. 10	1.5	0.5	1.0	0.7	0.8
St. 11	2.2	1.8	0.4	0.8	1.4

※ 汽水基準値(0.05~3.0%)



Fig.2 St.4付近の様子



Fig.3 南東潟湖の接続の様子

調査日時：2024年6月12日（水）10:00~11:30（干潮 13:30 潮位 32cm），天気：はれ

干潮に向かう時間帯での調査。Fig.1に示す採水点St.1~St.11を対象に塩分濃度の測定を行った。塩分濃度の測定については前月までと同じ方法で行った（過去レポート参照）。それぞれの結果を2024.6月塩分濃度（%）としてTable.1に記載し、前回までの調査(2024.5月, 2023.6月)結果と比較した。

干潮に向かう時間帯のため潟湖全体の水量は少なかったが、湖底が露出することの多い北側潟湖のSt.4付近（Fig.2）や南側南東潟湖のSt.6付近（Fig.3）では、しっかりとした水量を保っていた。塩分濃度は、St.2以外のすべてのポイントで高い値を示した。特に中央から南側潟湖にかけては、1.0ポイント以上高い値を示した。潟湖の最も奥にあたるSt.2, 3の濃度は周囲と比べると低く、昨年値と比べてもこの2つの地点のみ低い値を示した。